





= 発行 = 秋田県生涯学習センター 〒010-0955秋田市山王中島町1-1 TEL:018-865-1171 FAX:018-824-1799

E-mail:sgcen002@mail2.pref.akita.jp編集:社会教育アドバイザー

実りの秋を迎えて、稲穂が黄金色に輝いています。おいしい、新米きりたんぽの時期となりました。

県では、9月1日から30日までを「老人月間」と定めています。高齢になっても誰もが健康で安心して生きがいを持った生活を送ることができる豊かな長寿社会をつくるためには、行政だけではなく、家庭、地域社会、職場、学校等あらゆる場面で、適切な取組を進めていくことが必要です。

「みんなで築こう 安心と活力ある健康長寿社会」





平成26年度 生涯学習・社会教育関係者実践講座V 「公民館の情報交換会~青少年の生きる力を育む~」 (平成26年8月28日:大仙市、9月4日:大館市)



講師の秋田大学教育文化学部 准教授の原義彦氏

「生涯学習・社会教育関係者実践講座V」が、公民館活動に携わる関係職員等を対象に、8月28日に大仙市大曲交流センターで、9月4日は大館市中央公民館を会場に開催されました。今回のテーマは、「公民館の情報交換会~青少年の生きる力を育む~」でした。

講師の秋田大学教育文化学部准教授の原義彦氏は、「公民館における青少年教育事業と評価」について、お話しされました。計画と評価の関係(PDCAサイクル)に触れ、とりわけ評価(Check)が大事であり、目標に照らして、事業計画がしっかりしているかどうかを見ていく必要があると指摘されました。評価というと、すぐさま参加者(利用者)数等のみで判断しがちですが、事業評価のための指標づくりの重要性を説かれました。

その後のグループワークでは、各公民館の事業の情報交換を行いながら、「目標が抽象的である」「評価項目を具体的にした方がいい」などと意見を交わし、改善策の提案がなされました。

講座を通して、各公民館の事業目標の明確化にとどまらず、担当職員間の人的ネットワークの構築もなされ、有意義な研修となりました。





グループワークや講義の様子 =大仙市大曲交流センター会場 (写真上)

=大館市中央公民館会場(写真下)





グループワーク後、各班ごとに発表 =大仙市大曲交流センター会場(写真左) =大館市中央公民館会場(写真右)

玄関ホール展示

当生涯学習センター玄関ホールの展示を紹介します。



既に終了しましたが、7月2日から8月2日までの期間、片村タエコさん(秋田市)による「私のいきがい展」が開催されました。

片村さんは、かつて病気を患いましたが、回復したことに感謝し、手先を動かす手芸という"生きがい"を見つけました。

今回の展示作品数は300点を超え、ジャンルも多岐に わたり、パッチワーク、刺し子、古布利用のバッグやレザ ーバッグ、牛乳パック再利用の椅子やペン立て、御殿まり、 人形、折り紙、箸袋、長く親しんでこられた書等、その旺 盛な創作活動には圧倒されました。作品制作を通して、他 の人に喜んでもらえることが喜びであり、元気の源となる そうです。

パッチワークは、2年ほど手ほどきを受けたそうですが、 人形や箸袋・牛乳パック再利用の椅子やペン立てなど、作 品の多くは、本を読んだり、自分で工夫したりして制作さ れたものです。

鑑賞された多くの方々は異口同音に、手芸の幅の広さと、 そのできばえに驚いていました。片村さんの作品は多くの 人々に感動を与え、「秋田の元気」を広げておられます。

また、作品制作の合間には、ボランティア活動にも励み、お忙しい日々とのことです。



作品とともに、片村タエコ子さん



今年も、9月の 敬老会に自作の おてもと180 膳を届けるとの ことでした





←できばえが良ければ、周囲の人 に差し上げることも多いバッグの 数々

ステンドグラス展



9月2日から27日までの期間、スタジオ Glass Art Hisanagaを主宰する久永則子さん(由利本荘市岩城)の門下生の梅田睦子さん、佐藤晃子さん、松村波子さんの3名による「ステンドグラス展」を開催しております。

ステンドグラスの光の中に佇むと、造形美と光を通した柔らかなぬくもりが至福の時間をもたらしてくれます。鑑賞された方々も、ステンドグラスの色と光の世界に感動のひとときです。

指導しておられる久永さんは、30年程前、ステンドグラスに出会い、研鑽を積んでこられました。「夜、家中の電気を消して、ステンドグラスの明かりを灯すと、間接照明によって、心が癒やされたり、心が優しくなる」と、話されていました。

これまで、地域の方々や子どもたちのために、ステンドグラス制作の体験活動の指導 に出かけたこともあるそうです。





